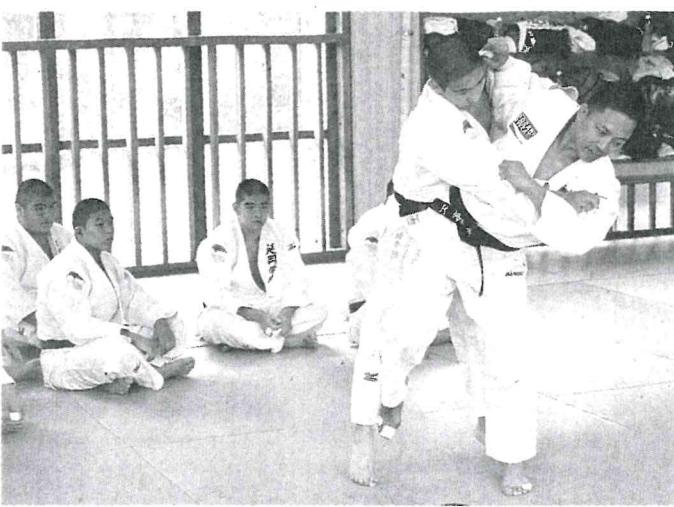


真剣に講演する生徒



講演する野村さん



部員の前で背負い投げのかけ方を実演する野村さん

# 決断し諦めず、真剣に

## 五輪3連覇 柔道の野村さんが講演 延岡学園

五輪3連覇、柔道家の  
野村忠宏さん(43)の講  
演会が19日、延岡市の延  
岡学園高校(柳田光寛校  
長)であった。同校の全  
生徒と尚学館中学校高等  
部1年生610人が参  
加。「執念」と題して自分

の決断を尊重し、諦めず  
真剣に取り組むことの大  
切さなどを伝えた。

同校は今年5月、大塚  
製薬(本社・東京都)と  
勉強会の開催や健康増進  
の指導などが盛り込まれ  
た「食育・スポーツ振興

および健康増進に関する  
連携協定」を締結してお  
り、講演会はその一環で  
開かれた。

野村さんの五輪3連覇  
はアトランタ、シドニー、  
アテネ五輪で達成。これ  
は柔道史上初、そして全  
競技通じてアジア人初。  
40歳で現役引退し、現在  
はテレビにコメンテーター

として出演するなど活  
躍の場を広げている。  
講演は「何をするにも  
決断が一番大事だと思っ  
ている」と力強い言葉で  
スタート。中学時代から  
五輪3連覇を成し遂げる  
までの経験から「自分で  
決断したことは絶対に諦  
めないでほしい」「与えら  
れることをやるだけでは

話した。

技術的な面では現役時  
代に得意とした「背負い  
投げ」について、「近い間  
合いで入る背負い投げと  
遠い間合いから入る背負  
い投げの二つある」と解  
説。

野村さんは打ち込みの  
大切さを強調。柔道部で指導  
道部(佐藤嘉剛監督)を  
約1時間指導。部員25人  
が基本的な技術を教わ  
た。

野村さんは打ち込みの  
大切さを強調。「練習前の  
ウォーミングアップじゃ  
なくて、さまざまな技に  
共通する技術を体に染み  
つかせるためのもの」と  
できる」などと伝えた。

差は埋まらない。与えら  
れたことでも主体性を  
持つて取り組むことが大  
事」と話した。

「執念」と書かれた

横幕を贈呈。「どれだけ  
本気なのか。そういう気  
持ちで勉強やスポーツに  
取り組んでほしい」と話  
していた。

地元企業への就職が決  
まったという延岡学園高  
3年生の原口光恭さんは  
「厳しさと向き合うこと  
が自分への財産」という  
言葉が胸に響いた。これ  
から社会に出ていろんな  
ことがあると思うが、自  
分の決断に責任と覚悟を  
持って生活していくた  
い」と話していた。

「背負い投げをあまり  
しないという人もいるか  
もしれないが、いろんな  
技を学ぶことで自分の得  
意技へ応用できるし、技  
術を知つておくと対策も  
できる」と話していた。

## 実り豊かな老後を考える

11/23 映画「人生フルーツ」に450人



講演した水永さん

岡で「人生フルーツ」  
を観る会主催。

同作は東海テレビ制作  
ドキュメンタリーの  
劇場版。90歳の建築家  
津端修一さんと87歳の  
妻英子さんの夫婦愛、

四季とともにゆつたり  
と移りゆく修一さんと  
英子さんの「自然との  
共生」に大いに共感し  
ていた。

## 74歳以下は「ジュニア」

学校で活動しよう—水永さん講演  
の上映会が12日、延岡  
市の野口記念館であ  
り、市内外から訪れた  
約450人が昼夜2回  
の上映を楽しんだ。延

果実や野菜、雑木林  
に開まれた家で暮らす  
建築家夫婦の生活を見  
詰めたドキュメンタリ  
ー映画「人生フルーツ」

の上映会が12日、延岡  
市の野口記念館であ  
り、市内外から訪れた  
約450人が昼夜2回  
の上映を楽しんだ。延

2回の上映前には、  
延岡市キャラ教育支  
援センターの水永正憲

センター長が「ひむか  
ジュニア運動のすす  
め」と題して講演し、

自身が提唱する同運動  
について語った。  
水永さんは、74歳以  
下を「ジュニア」世代  
と位置付ける考え方を  
紹介した上で、学校を  
拠点にジュニアをはじ  
めとする大人たちが、  
自身の経験を子どもた  
ちに伝える同運動の意  
義を説明した。

「人の力が未来をつ  
くる」とした水永さん  
は市民らに対し、高齢  
世代をはじめ各年代の  
人たちが積極的に交流  
することの重要性を説  
き、互いの目線で物事  
を考えることのできる  
地域づくりに協力を呼  
び掛けた。



市内外から大勢の人が映画観賞に訪れた